

アクアバランサー基本使用方法

減農薬栽培のお役に立ちます

作物名

お茶

使用例 < 10a (1反) あたり >

時期	使用量	希釈率	使用方法
育苗	500cc	約300倍	期間中 1週間おきに2~3回ポットに散布 (※期待する効果/ 根張り強化、樹勢強化)
土作り	10L	約100倍	堆肥すき込み時又は定植約1ヶ月前に土壌散布 (※期待する効果/ 植物性残留物質分解 土壌強化) (※期待する効果/ 有用微生物とその生成物質供給)
新芽摘み 取り後毎	1L×4	約300倍	新芽摘み取り後毎 葉面散布 (※期待する効果/ 樹勢強化 品質向上)

*使用量、回数、希釈率は基本参考数値です

使用上の注意

- ☆ 通常の灌水量に希釈率をあわせて散布してください
- ☆ 完熟たい肥・有機肥料とアクアバランサーを併用することで有機微生物の寝床が出来て、有用微生物や土壌小動物が増大して肥沃で団粒化する土壌を形成していきます。

使用効果

アクアバランサー使用生産者から以下の効果が報告されています (※あくまでも個人の感想です)

- ・ 葉の色つやがよくなった
- ・ 土が軟らかくなった
- ・ 収量の増加
- ・ 病気が減った
- ・ 農薬の使用量が減った
- ・ 根の張りがよくなった

・ 多様な微生物・酵素・アミノ酸・ミネラルの力で痩せた土壌が元気になる好影響をあたえます。
●完熟堆肥とアクアバランサーを併用して散布すると、微生物群がさらに活性化してよりよい効果が期待できます。

* アクアバランサーは(財)日本食品分析センターの急性経口毒性試験(LD50)で実験上無害の最高値(20ml/kg)が証明されています。多く与えても弊害は一切ありませんので安心してご使用ください。

製造元 有限会社 クローネ
大分県 大分市 皆春 166-5